

永山小「確かな学力」育成プラン

平成29年2月～平成30年3月

旭川市立永山小学校

■教育基本法の理念

- 知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自己実現を目指す自立した人間
- 公共の精神を尊び、国家・社会の形成に主体的に参画する国民
- 我が国の伝統と文化を基盤として、国際社会を生きる日本人の育成を目指します

■北海道教育の基本理念

- I 社会で生きる実践的な力の育成
- II 豊かな心と健やかな体の育成
- III 信頼される学校づくりの推進
- IV 地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進
- V 北海道らしい生涯学習社会の実現

本校の教育目標

心豊かな子をめざして

- 考える子(知)
- 助け合う子(徳)
- 元気な子(体)

《合い言葉》

風の子のように
きらきら いきいき

■上川管内教育推進の重点

「確かな学力、豊かな心、健やかな体のバランスのとれた育成」「学校、家庭、地域の連携による上川らしい教育の推進」

- I 1. 確かな学力を育む教育の推進 2. インクルーシブ教育システムの理念を踏まえた特別支援教育の推進 3. 新しい時代を切り拓く力を育む教育の推進
- II 1. 豊かな人間性と感性を育む教育の推進 2. 心身の健やかな成長を促す教育の推進
- III 1. 教職員に対する信頼性の向上 2. 魅力ある学校づくりの推進
- IV 1. 家庭教育力の向上 2. 地域教育力の向上
- V 1. 生涯各期における学習活動の推進 2. 社会教育推進のための基盤整備 3. 芸術文化活動の推進

■旭川市「学校教育指導の方針」

- 1. 児童生徒の成長を実感し、保護者・市民に信頼される学校経営
- 2. 一人一人に着実に「生きる力」育む教育課程
- 3. 主体的に学ぶ態度を育てる学習指導
- 4. 全教育活動を通じ、豊かな心を育む道徳教育
- 5. 自ら学び考える力を育てる総合的な学習の時間
- 6. 主体的な活動を通じ、望ましい人間関係をつくる特別活動
- 7. 思いやりの心や自己をよりよく導く力を育てる生徒指導
- 8. 生命を尊び、自ら心身を鍛える健康・安全教育
- 9. 一人一人の教育的ニーズに応じ自立を目指す特別支援教育
- 10. 教職員の資質能力と学校力を高める研修活動

発表したり話し合ったりするのが楽しい

自ら学ぶ態度・学習習慣を身に付けさせるために

- ① 児童の思い・願いを取り入れる授業評価の工夫
- ② 家庭と学校が連携し、自ら進んで学習に取り組む環境づくりに努め、学習習慣の定着を図る
- ③ 「子ども育成プラン」に基づく家庭と学校との共同歩調
- ④ 図書資料の充実、感想文等の取組
- ⑤ ボランティアの充実(体験的学習)
- ⑥ 放課後学習の実施
- ⑦ チャレンジテストの活用

知識・技能の確実な定着のために

- ① 学力の基盤となる言語活動の充実、言語環境の整備
- ② 学習規律、話し方・聞き方などの学び方の定着
- ③ 少人数指導や習熟度別学習など個に応じた指導の充実
- ④ 複数の教員・講師による指導

⑤ 朝の「きらきら学習」タイムを活用した繰り返し学習による基礎的・基本的事項の定着

育てたい力

- **学習意欲** 主体的に学習に取り組もうとする態度
- **思考力・判断力・表現力** 学んだことを活用しつつ、論理的に考察し、自分の考えを適切かつ豊かに表現する力
- **知識・技能** 漢字や四則計算などが確実にできる力

指導力の向上を図る研修

- ① 思考力・判断力を高め、豊かに表現する力の醸成・育成
- ② 研究部及びブロックを中心とした校内研究会の実施
- ③ 研修の充実(全校一斉道徳参観日の実施や道徳科及びアクティブラーニング等への準備・理解)
- ④ 学年研修会の充実(毎週)

知識・技能を活用する力を育成するために

- ① 問題解決的な学習の重視
- ② 自分の思いや考えを豊かに表現し、根拠を明確にしながら筋道を立てて考える授業の推進
- ③ 身に付けた言語力を発揮する場面の設定(聞く側を意識した発表の工夫の充実)
- ④ 地域の「人・もの・自然」と触れ合う体験的な学習・身に付けた知識・技能を学習や生活の中で総合的に働かせる

家でめあてをもって勉強する習慣が身に付く

わかる授業になるように工夫しています

本校児童の実態

子どもたちの学習の様子は…

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果(6年)より

平成28年度教研式学力調査の結果(抽出5年生)

	問題 A (主として知識)	問題 B (主として活用)
国語	「書くこと」「話すこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「読むこと」の領域順に成果が見られた。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の領域順に成果が見られた。「分かったことを的確に書く」「自分の考えを明確にしながら読む」の問題で課題が残った。
算数	「量と測定」「数量関係」「図形」の領域順で成果が見られた。小数の四則計算、分数のかけ算等の「数と計算」領域で課題が残った。	「数量関係」「図形」「数と計算」「量と測定」の領域順に成果が見られた。「乗法や除法の式の意味を解釈する」「式の意味の説明を記述できる」の問題で課題が残った。
質問紙	高い傾向を示したもの ・自分にはよいところがあると思う。 ・家では学校の予習復習をしている。学校で好きな授業がある。 ・人の役立つ人間になりたい。	低い傾向を示したもの ・家の手伝いをする。 ・1日当たりのテレビ・ビデオ、テレビゲーム、DVD、携帯、スマホでの通話やメール、ネットの時間。 ・1日当たりの家庭学習時間。

国語	「書くこと」「読むこと」「言語文化」の領域では全国平均を上回っている傾向が見られた。「話すこと・聞くこと」領域の「話題に沿って話し合うこと」について重点的に取り組む必要がある。
算数	全国平均をやや下回っている傾向が見られた。「小数・分数の仕組みとその計算」「がい数と四捨五入」「面積・角」「平行・垂直、立体図形」「資料の分類整理」等について重点的に取り組む必要がある。